

平成 30 年度 研究計画書

Research Plan FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジアⅡ講座・助教
氏名 Name	日向 伸介
専門分野 Academic Field	タイ近現代史

平成 30 年度 研究計画（ホームページで公開） Research Plan FY2018 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	近現代のタイにおける政治と文化				
研究計画（400 字～500 字で記入すること。） Research Plan (Approximately 100 Words)					
<p>平成 30 年度は上記の研究テーマに関して、①ラーマ 5 世王治世期（1868～1910 年）における創設期のバンコク国立博物館史、②第一次世界大戦による国際関係の変化がタイの文化政策に与えた影響の 2 点について研究を進め、査読誌への投稿を目指す。①②は平成 28 年度に提出した博士論文の一部であり、単著として公表するための基礎的な作業として位置づけられる。また、③冷戦がタイの都市文化とセクシュアリティに与えた影響についての研究成果を国際ワークショップにて発表し、共著のための原稿を執筆予定である。日本を含め米軍基地が存在する他国の研究者との共同研究を将来的におこなうために、ネットワークの形成も図っていききたい。さらに、日本におけるタイ国の表象という観点から、近年研究が進んでいる④国策紙芝居をはじめとする戦時児童文学に描かれた山田長政像について、これまでとりあげられてこなかった史料の紹介をおこなう予定である。以上 4 点が今年度の具体的な研究計画である。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	歴史学、考古学、博物館学 およびその 関連分野（タイ近現代史）	政治学およびその 関連分野（第一次 世界大戦期、冷戦 期タイの国際関 係）	社会学およびそ の関連分野（冷戦 期の風俗産業、観 光、セクシュアリ ティ）		
キーワード Keywords*2	タイ	近代国家形成	君主制	文化政策	博物館